神奈川県電設健康保険組合　御中

# 扶養状況申告書

| 扶養申請者氏名 | 続　柄 | 職　業　・　学　年 | 同 居・別 居 | 住 所（別居の場合のみ） |
|---|---|---|---|---|
| 電設　花子 | 妻 | 無職 | ・同一世帯の同居<br>・(別居)（別世帯） | |

被保険者に配偶者がいる場合は、その方の氏名・状況を記入のうえ、**配偶者の所得証明書（非課税・課税証明書、源泉徴収票等）を添付して下さい。**
ただし、既に配偶者が被保険者の扶養に入っている場合は所得証明書の添付は必要ありません。

| 配偶者氏名 | 現在の健康保険の加入状況 |
|---|---|
| | ・被用者保険<br>・国民健康保険 |

**申請理由**

扶養状況に至った理由ならびにその事実発生日を記入してください。

1．被保険者の就職〔当健保組合の加入日〕　5．自営業の廃業〔　年　月　日〕
2．結　婚〔　年　月　日〕　6．失業等給付待期〔　年　月　日〕
(3)．退　職〔令和 2年 10月 1日〕　7．失業等給付終了〔　年　月　日〕
4．収入減少〔　年　月　日〕　8．その他（　）

扶養に至る経緯・状況等を記入してください。世帯を分けて同居されている場合は、その理由を詳しく記入してください。

体調不良により、それまで勤めていた事業所を令和2年9月30日付で退職したことによる。また今後、雇用保険（失業保険）の給付を受ける予定も無いため。
なお、被保険者の 電設 太郎 は現在、仕事により単身赴任中のため、別居となっている。

**提出の遅延理由等**

扶養の事実発生日より1か月以上経過して申請される場合は、申請が遅延した理由を詳しく記入してください。

退職の証明として「離職票」の写しを提出するにあたり、それまで勤めていた会社から「離職票1」、「離職票2」の到着が令和2年11月9日であったことから、1か月以内に届け出ることは困難であったため。

1か月以上遅延して申請される場合は、その間、扶養申請者が加入している健康保険について記入してください。

1．国民健康保険　(2)．未加入（無保険）　3．その他（　）

**扶養申請者の収入状況**

扶養申請者に収入について該当する項目に○をしてください。また、収入がある場合は、金額を記入してください。

| | | | |
|---|---|---|---|
| 1．年金（老齢・遺族・障害・その他年金） | a．あり (b．なし) c．手続中 | 年 額<br>月 額　円 | （全ての年金の合計額） |
| 2．パート・アルバイト等の給与 | a．あり (b．なし) | 月 額　円 | （税等控除前の収入額） |
| 3．自営による収入 | a．あり (b．なし) | 年 額<br>月 額　円 | （経費控除前の収入額） |
| 4．利子、配当、家賃、不動産等の収入 | a．あり (b．なし) | 年 額<br>月 額　円 | （経費控除前の収入額） |
| 5．社会保険等給付（失業等給付・傷病手当金等） | a．あり (b．なし) c．手続中 | 月 額<br>日 額　円 | （日額又は月額の給付額） |
| 6．その他（　） | a．あり　b．なし　c．手続中 | 円 | ―― |

**扶養申請者が被保険者と別居している場合**

1．扶養申請者が学生のため　3．扶養申請者が施設等に入所しているため
(2)．被保険者が単身赴任中のため　4．その他（　）
被保険者から扶養申請者への仕送り等援助額　毎月　15万 円

扶養申請者が父または母の場合、その方の配偶者について記入してください。

| 扶養申請者の配偶者の有無 | | 配偶者氏名 | 年間収入 | 扶養申請者を扶養できない理由 |
|---|---|---|---|---|
| | 1．有 | | | |
| | 2．無 | 1．死　別　2．離　婚　3．未　婚　4．その他（　） | | |
| | | → 遺族年金 … 有り（年金額　円）・無し | | |

本申告書に記載した内容は事実と相違ありません。また、上記内容に変更が生じ、扶養から外れる状況に至った場合は、遅滞なく扶養削除の届出をします。
なお、上記の申告内容が事実と相違していることが判明した場合は、遡及して被扶養者の認定を削除されても異議はなく、また医療費の返還についても神奈川県電設健康保険組合の請求に基づき速やかにお返しすることを誓約致します。

令和2年 11月 13日

被保険者等　記号 ○○○　番号 ○○○

被保険者氏名　電　設　太　郎

※「異動届」で被扶養者の申請をする場合、原則としてこの申告書と、扶養を証明する書類（住民票や収入証明書等）を一緒に提出してください。